

# いま、士幌高校では

## ◆第6回高校生ビジネスプラン・グランプリ 2年連続！「ベスト100」～乳加工専攻班～



日本政策金融公庫主催の第6回高校生ビジネスプラン・グランプリで、乳加工専攻班の「ヌブカの雪解け」を通じたまちづくりプランが、「ベスト100」に2年連続選ばれました。

今回の参加高校は396校、プランは4,359件の過

去最高の応募の中からのベスト100。12月20日、日本政策金融公庫帯広支店国民生活事業統轄などの統括担当者の方が来校し、表彰式が行

われました。生徒は、表彰状を受け取るとともに、講評を直接聞くことができ、次年度に向けて参考になる機会となりました。

また、乳加工専攻班は、高校生ビジネスプラン・グランプリ5周年記念誌「TASUKI“釋”」の中にも地域活性化ビジネスモデルとして取り上げられるなど、全国的にも活躍が注目されています。

今後も乳加工専攻班だけでなく、全ての専攻班が実践的なアイデアを出し合い、これからも町や地域を盛り上げていきたいと考えています。



## ◆全国の高校初！アニマルウェルフェア認証取得～畜産専攻班～

家畜の快適な飼育環境に配慮する「アニマルウェルフェア」認証を、全国の高校で初めて畜産専攻班が取得しました。

畜産専攻班は、認証を目指して1年間、牛の飼育や飼育環境、飼料設計など管理の見直しを行いました。5月には帯広畜産大学の瀬尾哲也先生をお招きし、講習会と牛舎の現地指導を行い、同大学の審査手順なども学習し審査に挑みました。審査は、夏季と冬季の2回で審査項目の80%以上を取得しなければならず、放牧地がないことや濃厚飼料の割合などで改善点はありましたが、課題を改善し取得することができました。

今後は、牛舎で製造された牛乳を使用し乳製品を製造する場所(食品加工研修センター)についても、アニマルウェルフェア畜産認証食品事業所認証の取得を目指します。

本校は今回、畜産部門がアニマルウェルフェアの認証を取得したことで、畑作部門がGLOBAL G.A.P(カラフルニンジン、ニンニク、ジャガイモ、小麦)、加工部門がHACCP(ヌブカの雪解け)と、畜産・畑作・加工部門の全てにおいて、製造工程の管理認証を取得したことになります。

製造工程を学び、実践する管理を基準化することで、生徒は具体的な目標が明確になり、学ぶ意欲が向上すると実感しています。

本校の各種認証取得までの過程や日頃の管理は、いつでも見学することができますので、希望される方はお問い合わせください。

### ●アニマルウェルフェア(Animal Welfare)とは

餌や飼育スペースなど、動物に配慮した飼育環境を守るという欧州発祥の考え方。認証制度は、道内の酪農関係者らでつくる一般社団法人「アニマルウェルフェア畜産協会」が2016年に創設した。



#### 【今後の予定】

- 1月30日(水) 平成30年度日本学校農業クラブ北海道連盟  
第70回全道実績発表大会(名寄市)～2月1日(金)
- 2月12日(火) 高校入試 推薦入学者選抜
- 2月19日(火) 後期期末考査(1.2年)～21日(木)
- 2月23日(土) 道の駅ピア21しほろ販売会

ホームページやフェイスブックで本校の様子を紹介していますので、ぜひご覧ください。